

埼玉県 退職校長会

会報

題字・新井俊一

第182号

令和6年8月

令和6年度 定期総会

比企郡嵐山町・国立女性教育会館

令和6年6月7日(金)

会長挨拶(要旨)



埼玉県退職校長会

会長 新井 俊一

あじさいを小突いて
子ども通りけり 子規
登下校中の子ども達のこ
んな光景が見られる季節と
なりました。

本日、ここ比企郡嵐山町
の国立女性教育会館講堂を
会場として、令和6年度第
60回埼玉県退職校長会定期
総会を開催することになり

ました。

埼玉県退職校長会は現
在、会員数3,582名を擁
し、10支部57班の組織によ
り、地域の特徴を生かしな
がら、全支部が一丸となつ
て活動しております。本
年度、「役職定年退職校長」
84名の新入会員の方々をお
迎えすることができ、本会
の更なる飛躍の原動力とし
て大いに期待しているとこ
ろです。

さて、社会の趨勢を見ま
すと、グローバル化の進展
及びICT環境、AI等の
絶え間ない技術革新によ
り、社会構造や雇用環境も
日々信じられないスピード
で進化しております。

- ①～⑨ 総会報告
- ⑩ 宣言決議
- 慶祝叙勲
- ⑪ 講演-要旨-
- ⑫～⑰ 一人一言
- ⑱～⑲ 新会員の声
- ⑳ 文化 編集後記

この先行き不透明な時代
にあつて教育界におきまし
ては、児童生徒には、「主体
的・対話的で深い学び」を
通して、「主体的・創造的に
課題を発見する力や解決に
導く力」、「多様性を受容し
他者との意思疎通を図るコ
ミュニケーション力」、「I
CTの活用能力」等々、未
来をたくましく生きていく
ことのできる資質・能力を
育むことが求められていま
す。

このような状況の中、令
和6年度に取り組む本会の
活動の「三つの要点」につ
いて申し上げます。

一つ目は、「教育支援と教
育要望活動の一層の充実と
進展」であります。

「教育支援活動」につい
ては、「彩の国教育の日協賛
現・退校長支部別教育推進
協議会」の一層の充実を継

続してまいります。各支部
のアイデアにあふれた創意
工夫ある運営を期待しま
す。「教育要望活動」につい
ては、例年の通り9月に「埼
玉県教育の振興等に関する
要望書」を県当局に提出し
たいです。その他の要望活
動も随時展開してまいりま
すので、ご意見ご要望を会
員の皆様から本部に申し上げ
ていただければ幸いです。

二つ目は、「会員相互の福
利・厚生活動の着実な推
進」です。

具体例を挙げますと、従
来、長年「再任用・再雇用」
について調査し、校長職の
キャリアを生かした活動の
場の確保に努めてまいりま
したが、本年度は、新入会
員を対象とした「役職定年
退職校長」の実態調査を実
施していきたいと考えてお
ります。

三つ目は、「情報の共有化
による会員相互の連帯感の
強化」です。

会報(年3回)とニュー
スレター(年2回)の内容
をより豊かにすると共に、
HPについては各支部への
迅速な情報提供と共に、全
会員が情報の共有化と共通
理解を深められるよう、ま
しつかり役割を果たしてま
いります。

結びに、本定期総会開催
にあたり、多大なご支援・
ご尽力を賜りました嵐山町
当局並びに比企支部退職校
長会の皆様に、心からの感
謝を申し上げますとともに
に、ご参会の皆様のご健勝
でのご活躍を心より祈念
し、挨拶いたします。

